

一般質問で11議員が市政を問う

質問を行った順に、各議員から提出された要約原稿にもとじて掲載しています。

録画配信でチェック!

市議会ホームページから、録画をご覧いただけます。

京田辺市議会 インターネット中継 で検索



おやつ時間
(三山木保育所の0歳児クラス)

**保育士の処遇改善を
答 変更の必要はない**

岡本 亮一 議員
(共産党)

岡本 国は「消費税増税はすべて社会保障のために使う」としたが、実際は充実に乏しく改善の連続である。消費税10%への引き上げが平成31年10月に「先送り」されたが、市民の代表である市長が国に対し、消費税増税中止の意見表明をすべき。

副市長 社会保障制度が今のままではもたないというところ、我々も実感している。それを将来にわたって安定的に運営できるような制度をいかにつくっていくのかということだと思える。

岡 29年度当初において、公立保育所に入所できない待機児童が140人発生した。その後、保育士を何人確保し待機児童が何人解消したのか。

健康福祉部長 臨時職員で

働いていた者を含め、任期付き保育士10名を採用し、実費5名増となった。待機児童数は、6月1日現在で13人減少し、127人となった。

岡 待機児童を解消するためには保育士の確保が欠かせない。保育士の賃上げと職員配置基準の処遇改善を国に求めるべき。

健康福祉部長 本市の保育士の賃金については、市条例に基づき、他の職員と同等の給与水準となっている。また職員配置基準については変更の必要はないものと考えている。

岡 全幼稚園の保育室にエアコン設置を。

教育部長 全ての保育室へのエアコン設置を検討する必要があると考えている。

新市街地整備の現状は 答 衣食住遊が整った街に

市田 博 議員
(一新会)



開通した新名神高速道路の八幡・京田辺～城陽間(大住地内)

岡 新市街地整備に向けた補正予算を計上された。市長の意向が示されたこと期待を持っており、今後の方針と取り組み、事業手法等は。

市田 コンパクトシティ構想については、交通利便性の高い中心市街地において、行政サービスのほか、衣・食・住・遊のそろった中心拠点として魅力あふれる街づくりを進め、複合施設や商業施設を核に医療・福祉施設など、多様な都市機能の誘導を図りたい。その中で、地権者組合施行による土地区画整理事業で取り組みを進める。

岡 待機児童の解消策を含め、子育て支援の方針は。

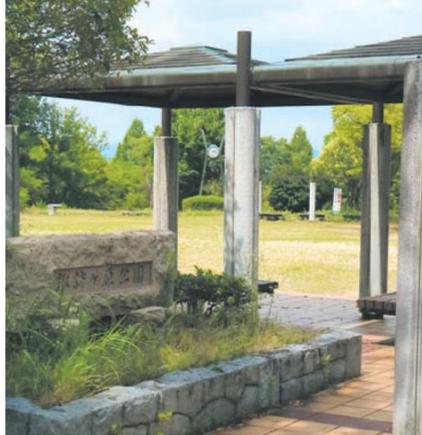
市田 子育てのしやすい街へ多種にわたる施策を展開し、少子化が進む中、本市では子育て世代の転入が進んでいる。今まで以上に施策の充実を図り、多様化するニーズに対応した子育て施策を総合的かつ強力にスピード感を持って推進するため、市長直轄の輝く子ども未来室を設置した。これも園整備の検討など、待機児童の解消に全力で取り組む。

岡 新名神開通に伴う効果と、大住地区の道路網に及ぼす影響は。また、側道整備計画等の状況は。

建設部長 新名神の八幡・京田辺～城陽間が平成29年4月30日に開通し、想定約4倍以上となる1日当たり約7000台の交通量があり、通過交通が一般道から高速道路へ転換され、交通渋滞の緩和も見られる。地元要望工事については、年内に完成予定。

マンホールトイレ整備を 答 諏訪ヶ原公園でも進める

櫻井 立志 議員
(公明党)



地域防災拠点として整備が進められる諏訪ヶ原公園

岡 田辺西・C西側に整備する防災拠点の機能は。また、災害復旧時の仮設住宅建設候補地とすることは。その他の候補地も検討しているか。

市田 大規模災害時に各地からの救助部隊や支援物資の受け入れをはじめ、復旧・復興に向けた各種活動を行う防災拠点としてヘリポート、水食料などの備蓄倉庫も整備。

危機管理監 仮設住宅の建設については、この地も活用できるよう検討したい。その他、3つの近隣公園や防災協力農地制度を活用した仮設住宅建設候補地も検討したい。

岡 北部の諏訪ヶ原公園にもマンホールトイレの整備を。

危機管理監 地域防災拠点として位置付けている諏訪ヶ原公園にも設置を進めたい。

岡 介護予防・日常生活支援総合事業として、訪問型サービスAの従事者が高齢者に生活をサポートする制度の概要と今後の進め方は。

健康福祉部長 この制度は身体介護を行わない生活支援のみのサービスで、市は養成講座を2回開催し、30名が修了。2名が2カ所の事業所に登録、就業している。今後は多様なサービスを提供し、介護予防につなげていく。

岡 国は平成29年度から、産後ケア事業を実施する市町村に、産後1週間と1カ月の2回、産後健康費用の助成を行っている。市も実施しては。

健康福祉部長 府医師会の協力が不可欠となるため、その調整を含め、府の動向等を見守っていきたい。

議会日誌

5月	1日	広報編集特別委員会
	2日	総務常任委員協議会(23日)
	8日	議会運営委員会(15日、25日)
	10日	宮崎県議会視察来庁
	15日	第1回臨時会入役員改選、議案上程・採決
	23日	文教福祉常任委員協議会
	24日	全国市議会議長会
	26日	山城地区議長連絡協議会
	29日	建設経済常任委員協議会
6月	1日	京都府市議会議長会
	2日	第2回定例会入議案上程
	9日	第2回定例会入一般質問
	12日	第2回定例会入一般質問
	13日	総務常任委員会・協議会
	15日	文教福祉常任委員会・協議会
	16日	建設経済常任委員会・協議会
	22日	議会運営委員会(26日)
	26日	幹事会
	28日	第2回定例会入議案採決
7月	10日	広報編集特別委員会(13日、25日)
	12日	総務常任委員協議会
	13日	幹事会
	18日	文教福祉常任委員会
	19日	建設経済常任委員協議会
	20日	広報編集特別委員会管外研修(21日)
	26日	山形県山形市議会視察来庁

(以上主なもの)